

どさんこパワー・ 神山児童館だより 10月号

令和 8 年度

10月といえば、紅葉（木々の葉が色づくこと）の季節。身近な山や川辺を歩きながら、深まっていく秋を楽しむのは、昔から続いている日本独自の文化といえるでしょう。外国にも紅葉はありますが、ほとんどが赤とか黄色の一、二色が多く、色彩の変化を楽しむことは少ないようです。日本には約1000種類ものいろいろな木が生えていますので、モミジやブナなどの赤、オレンジ、黄に松や杉の緑がまじって、きれいなグラデーションが楽しめます。また秋が進むにつれて少しずつ色が変わっていく姿を味わうこともできます。そこに川や湖の青が加わり、私たち日本人だけでなく、外国の方たちにもその美しさが伝わっているようです。豊かな自然に恵まれた日本、ぜひうつりかわる季節を、色の変化で味わってみたいですね。

10月の行事予定	
1	木
2	金
3	土
4	日 休館日
5	月
6	火
7	水
8	木
9	金
10	土
11	日 休館日
12	月 スポーツの日（休館日）
13	火
14	水
15	木
16	金
17	土
18	日 休館日
19	月
20	火
21	水
22	木
23	金
24	土
25	日 休館日
26	月
27	火
28	水
29	木
30	金
31	土

11月の主な行事予定

- 3日（火）文化の日（休館日）
- 6日（金）遊びの広場⑧「音楽あそび」
- 19日（木）卓球教室④
- 21日（土）もちつき大会
- 23日（月）勤労感謝の日（休館日）

*11月の予定は変更になる場合があります。HP等でご確認ください

どさんこパワー・神山児童館

〒041-0831 函館市神山 241-70 Tel/Fax (0138-56-1116)
HPアドレス: <http://nomata-jidoukan.jp/kamiyama/>

遊びの広場⑦～「さつまいものスイーツ作り」

10月は、みんなでさつまいもを使ったスイーツを作りましょう。
まず、お芋をふかしてつぶし、バナナと一緒に混ぜてペースト状にしたら、オーブンで焼きましょう。かんたんに作れて、とてもおいしいスイーツができあがります。みんなで作って、たのしく食べましょう。たくさんのご参加をお待ちしています。

今月のおすすめの2冊です！

『^{いものや} 鋳物屋なんでもつくれます』 中・高生～大人

父の勇三が育てあげた下町の工場「清澄鋳造」で働くルカは、事務の仕事をしてながら、自分から進んで危険な現場の仕事も行う、自称“鋳物オタク”である。ところが、長年、ていねいなモノづくりを目指してきた会社の特徴が時代遅れと決めつけられ、取引先からとつぜん「ねだんをさげろ」「早く納めろ」と無理を言われた上、注文を打ち切られるという大ピンチ！ さあルカよ、いよいよ革新的な一手を打つ時がきたようだ。

『^{えみ まち れきし} 絵で見る ある町の歴史』 小学年～大人まで

横はばが30センチ以上もある大型の絵本のページをめくるたびに、新しい時代が見開きであらわれます。迫力ある細かいさし絵には、町とそこにくらす人、建物、服装や食べ物、仕事、どんな出来事があったか等が生き生きと描かれ、一万年前から現代までの町の歴史をじっくりと味わうことができます。

どの時代にくらしたいか、その時代のどこが好きか…想像の翼を広げて楽しんで下さい。

ちょっとむずかしい なぞなぞに 挑戦！

- 1:イスに座っているレストランのお客さんたちは、何を注文するのか？
- 2:宇宙に行くと食欲がなくなるのはなぜ？
 1. カレーライス（彼ら、イス）。
 2. 食う気がなくなるから（空気がなくなる）

ふれあう楽しさがいっぱい、「地域ふれあい祭」へのご協力に感謝！

9月5日、「地域ふれあい祭」が開催されました。お天気に恵まれ、151名もの参加がありました。館長の開会の言葉の後、それぞれ食べ物やゲームなどのコーナーを回ってもらいました。まずポップコーンやかき氷に行列ができ、射的やストラックアウト、KCC（神山子ども会議）の手作りわなげなどのゲームも人気でした。また「子ども手作りショップ」には、この日のために子どもたちと手作りした「ふうりん」「かわいい小箱」「ジェルポット」「革の小物」が並べられ、お客さんでにぎわいました。別の部屋で行われた函館短大生による「食育ペープサート」、ほくでんの「電気実験」も人気でした。さいごにビンゴ大会が行われ、ナンバーが読み上げられるたびに大盛り上がり。「リーチ！」「ビンゴ！」の声がとびかいました。

今年のふれあい祭では地域のお父さん方のご協力により、駐車場に飲食コーナーを設けることができました。フランクフルト、ヤキトリ、きゅうりの一本づけは大人気でした。

また、当日は赤川中学校の総合文化部、函館短大保育学科有志、KCC、母親クラブなどが会場準備や運営、後片付けにも協力して下さいました。これぞ「地域ふれあい祭」の名にふさわしい、みんなが一致協力して創りあげた一大イベントになりました。

おおぜいのご参加、あたたかいご支援・ご協力、ほんとうにありがとうございました。



[にぎわった、子ども手作りコーナー]

[父親08有志による、飲食コーナー]



[最後は、ビンゴ大会で大盛り上がり]

ハロウィンを思いっきり楽しもう

10月31日(土)は、「わくわくハロウィン」です。そして、その前の10月26日～30日までを「ハロウィンタイム」として、かざりつけ、メイクの練習、写真の撮影などをします。

ハロウィンはもともとヨーロッパの北のほう、今のアイルランドやスコットランドで始まった、季節の変わり目の悪いできごとをおいはらうお祭りでした。以前はそれほど日本で親しまれていなかったのですが、1997年、東京ディズニーランドで行われたハロウィンパレードが好評で、その後、東京などの商店街のイベントとして広まり、日本の各地でも行われるようになりました。また、SNSを通じてさらに広がり、今では最も盛り上がる若者のイベントの一つになりました。

しかし、神山児童館で行う「ハッピーハロウィン」は目的が少しちがっています。事前の準備や当日のイベントを通して外国の文化や歴史にふれたり、これをきっかけに地域のみなさんとふれあい、交流を深めるための「地域交流行事」として開催しています。

神山児童館では、子どもたちの意見もと入れ、会場づくり、仮装、メイク、当日の催し物などで、みんなが楽しい時間を過ごせるように、その前の5日間を「ハロウィンタイム」としました。その5日間、みんなで館内のかざりつけをしたり、仮装・メイクの練習などで雰囲気をもり上げ、思いっきりハロウィンを楽しみましょう。

HAPPY HALLOWEEN



お知らせ



10月1日(木)より児童館の開館時間が変わり、午前9時～午後5時までとなります。館内の整理、清掃などがありますので、4時45分には「片付けをお願いします」と声をかけます。それぞれ、使った用具などをきちんと片付けて、4時50分には児童館を出しましょう。

秋も深まり、日暮れも早くなりました。帰る時間にはもう暗くなっていますので、交通事故などに十分注意し、寄り道しないで家へ帰りましょう。